

ミドリガメ肥料化目指し

保管プールを新設

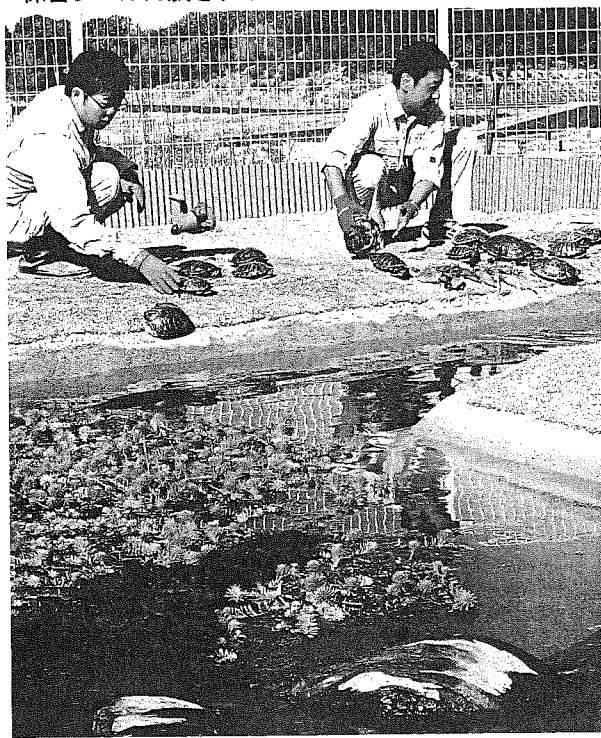
センター
クリセン

ため池や河川での大量繁殖が問題になって
いる外来種ミシシッピアカミミガメ(ミドリガメ)を保管するプールが明石クリーンセン

ター(明石市大久保町松陰)に完成し、14日、約80匹が収容された。市は今後、駆除したカメを肥料にする方法を検討する。

市は2011年度以降、約7千匹のアカミミガメを捕獲した。これまで防除会社などに引き取られていたが、肥料化して地域に還元することを目指してプールを新設した。

保管プールに放されるアカミミガメ＝大久保町松陰



当面は自然死したアカミミガメを粉碎し、肥料にする方法を研究。将来的には、ため池などで駆逐した個体を安楽死させて肥料にすることを検討している。

市は住民がペットとして飼育していたアカミミガメも引き取っているが、甲羅に識別タグを装着し、安楽死させずに保管するという。カメダイヤル(市環境総務課)

078・918・55

85

(井原尚基)